

吉名学園 学校運営協議会の歩み

令和 3 年 1 月

吉名学園学校運営協議会
会長 竹安 幸代

第1回学校運営協議会準備委員会レジュメ

第1回 学校運営協議会準備委員会 (第1回 学校評議員会・学校関係者評価委員会)

- 1 校長あいさつ
- 2 出席者紹介(敬称略)

名前	役職等
	吉名町協働のまちづくりネットワーク会長
	学校評議員・学校関係者評価委員, 主任児童委員
	学校評議員・学校関係者評価委員, 吉名町自治会連合会会長
	学校評議員・学校関係者評価委員
	学校評議員・学校関係者評価委員, 吉名女性会会長
	吉名学園PTA会長, 学校関係者評価委員
	吉名町社会福祉協議会会長, 吉名地域交流センター長
	吉名町老人クラブ連合会会長
	読み語り「きらきら」代表

- 3 学校説明
 - (1) コミュニティ・スクールについて(資料1)
 - (2) 学校経営計画について(資料2)
 - (3) 学校自己評価について(資料3)
 - (4) 学校行事について(資料4)

4 学校運営協議会準備委員会予定

回	日	熟議事項等
第1回	4月23日(火)	本日 学校説明等
第2回	7月 日()	吉名の子どもたちがどう育ってほしいか
第3回	9月 日()	地域防災と学校教育
第4回	11月 日()	学校運営に関する協議
第5回	2月 日()	学校評価の実施
第6回	3月 日()	学校運営に関する基本方針の承認(次年度)

※第2回以降は 8:30~10:00 の時間帯を考慮しております。

準備委員 役職等

吉名町協働のまちづくりネットワーク会長
学校評議員・学校関係者評価委員, 主任児童委員
学校評議員・学校関係者評価委員, 吉名町自治会連合会会長
学校評議員・学校関係者評価委員
学校評議員・学校関係者評価委員, 吉名女性会会長
吉名学園PTA会長, 学校関係者評価委員
吉名町社会福祉協議会会長, 吉名地域交流センター長
吉名町老人クラブ連合会会長
読み語り「きらきら」代表

回	日	熟議事項等
第1回	4月23日(火)	本日 学校説明等
第2回	7月 日()	吉名の子どもたちがどう育ってほしいか
第3回	9月 日()	地域防災と学校教育
第4回	11月 日()	学校運営に関する協議
第5回	2月 日()	学校評価の実施
第6回	3月 日()	学校運営に関する基本方針の承認(次年度)

熟議とは・・・

多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら政策を形成していくことを言います。

目的を達成するために手段としてとる方法を形成するために、

- ①多くの当事者（保護者、教員、地域住民等）が集まって、
- 今年度は、準備委員会のメンバー

全園児について学習、態度、討論をすることにより

【児童生徒の実態】（「基礎・基本」定着状況調査、全国学力学習状況調査等から）

	知	徳	体
見	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた雰囲気での学習に取り組める 与えられた課題には真面目に取り組める 	<ul style="list-style-type: none"> 明るく活発な児童が多い 友達と仲良くすることができる 静止移動ができる 資源回収等作業をよくする お互いをよく知っている 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食摂取率は高い 食事マナーに気をつけて食べる児童生徒が増加 自分の健康への興味・関心をもつようになってきた

・たくましく，活力があり，人生を自らの力で切り拓く子ども

そのスキルとして

・自分で考え行動できる子ども

私たちが、児童生徒には、特に

「・・・のように育て欲しい」

「・・・のような力をつけたい」等

そのためには、どうする？

の視点で意見交流をする。

<ul style="list-style-type: none"> 学習意欲のある児童生徒が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食全園・大半は届きより下回っている学年が多い 意見を述べて遊ぶ児童は少ない
---	---

【保護者・地域の願い】（過去のアンケートから）

- ・思いやりのある環境で 楽しい子に育って欲しい
- ・自分で考え行動する子に育って欲しい
- ・健康で忍耐強く、自ら努力する子に育って欲しい
- ・舌名のジャガイモの良さを地元の児童生徒に伝え、継承してほしいという願いをもっている方は多い
- ・ふるさと舌名を愛し、たくましく生きぬく力を持つ児童生徒
- ・基礎学力の向上
- ・児童・生徒が積極的に地域行事に参加することで、地域の活性化を願っている

吉名町地域防災訓練について

7月 9日：学校運営協議会準備委員会で地域防災訓練について熟議
→ 学校への支援を確認



この間、2度 防災部会部長との連携

8月22日：吉名町協働のまちづくりネットワーク
防災部長が、9年生対象に防災授業を行う



9月 7日：竹原市防災訓練に9年生代表6名が参加

防災部長の話、市防災訓練参加を受け、9年生で、
9月25日開催の、学校運営協議会準備委員会で発表
する地域防災訓練企画・運営書の学習が開始される。



吉名町地域防災訓練について

9月25日：学校運営協議会準備委員会開催
9年生生徒による，地域防災訓練の企画・運営の詳細な報告
を受ける



9年生による
企画・運営書
の練り直し

11月 1日：準備委員会を受け，9年生代表と防災部長が最終確認

11月 8日：吉名町協働のまちづくりネットワーク防災部会開催
吉名学園9年生の企画・運営書をもとに実施，協力を確認

11月16日：吉名町地域防災訓練



令和2年4月10日
8:30～(於:校長室)

第1回 学校運営協議会

1 学校運営協議会委員任命式
【学校運営協議会名簿】

名 前	職 名	名 前	職 名
1	学校運営協議会準備委員 吉名町協働のまちづくり ネットワーク会長	7	学校運営協議会準備委員 吉名町社会福祉協議会会長
2	学校運営協議会準備委員 主任児童委員	8	学校運営協議会準備委員 吉名町老人クラブ連合会会長
3	学校運営協議会準備委員 吉名町自治会連合会会長	9	学校運営協議会準備委員 読み語り「きらきら」代表
4	学校運営協議会準備委員	10	元竹原市議会議員
5	学校運営協議会準備委員 吉名女性会会長	11	元竹原市教育委員
6	学校運営協議会準備委員 吉名学園PTA会長	12	吉名学園学校長

【事務局】吉名学園 教頭 北村 一・副校長田代

2 校長あいさつ

3 吉名学園学校運営協議会会長及び副会長の選出

4 吉名学園今年度の学校経営方針の説明及び承認(学校による説明)

- (1) コミュニティスクールについて(資料1)
- (2) 学校経営計画について(資料2)
- (3) 学校自己評価について(資料3)
- (4) 学校行事について(資料4)

5 その他

- ・働き方改革について

6 今後の日程

回	日	議題事項等
第1回	4月10日(金)	本日 学校説明(学校経営方針等)
第2回	7月 日()	
第3回	9月 日()	
第4回	11月 日()	
第5回	2月 日()	学校評価の実施
第6回	3月 日()	学校運営に関する基本方針の承認(次年度)

委員 役職等

学校運営協議会準備委員 吉名町協働のまちづくりネットワーク会長

学校運営協議会準備委員 主任児童委員

学校運営協議会準備委員 吉名町自治会連合会会長

学校運営協議会準備委員

学校運営協議会準備委員 吉名女性会会長

学校運営協議会準備委員 吉名学園PTA会長

学校運営協議会準備委員
吉名町社会福祉協議会会長 吉名地域交流センター長

学校運営協議会準備委員 吉名町老人クラブ連合会会長

学校運営協議会準備委員 読み語り「きらきら」代表

元竹原市議会委員

元竹原市教育委員

新型コロナウイルス感染症拡大により、見通しが不透明なため、2回目以降は学校からの連絡を受け実施することになる。

「YOSHINA未来学」について

4月10日：コミュニティ・スクール認定式，学校運営協議会委員認証式
第1回学校運営協議会
→「令和2年度学校運営の基本方針」の承認
・「YOSHINA未来学」についての説明を受ける

社会に開かれた教育課程

「開かれた」とは・・・

学校と社会（地域）の連携・協力にとどまらず，課題や危機を双方が共有し，「社会総がかり」で地域の課題解決を図っていくこと

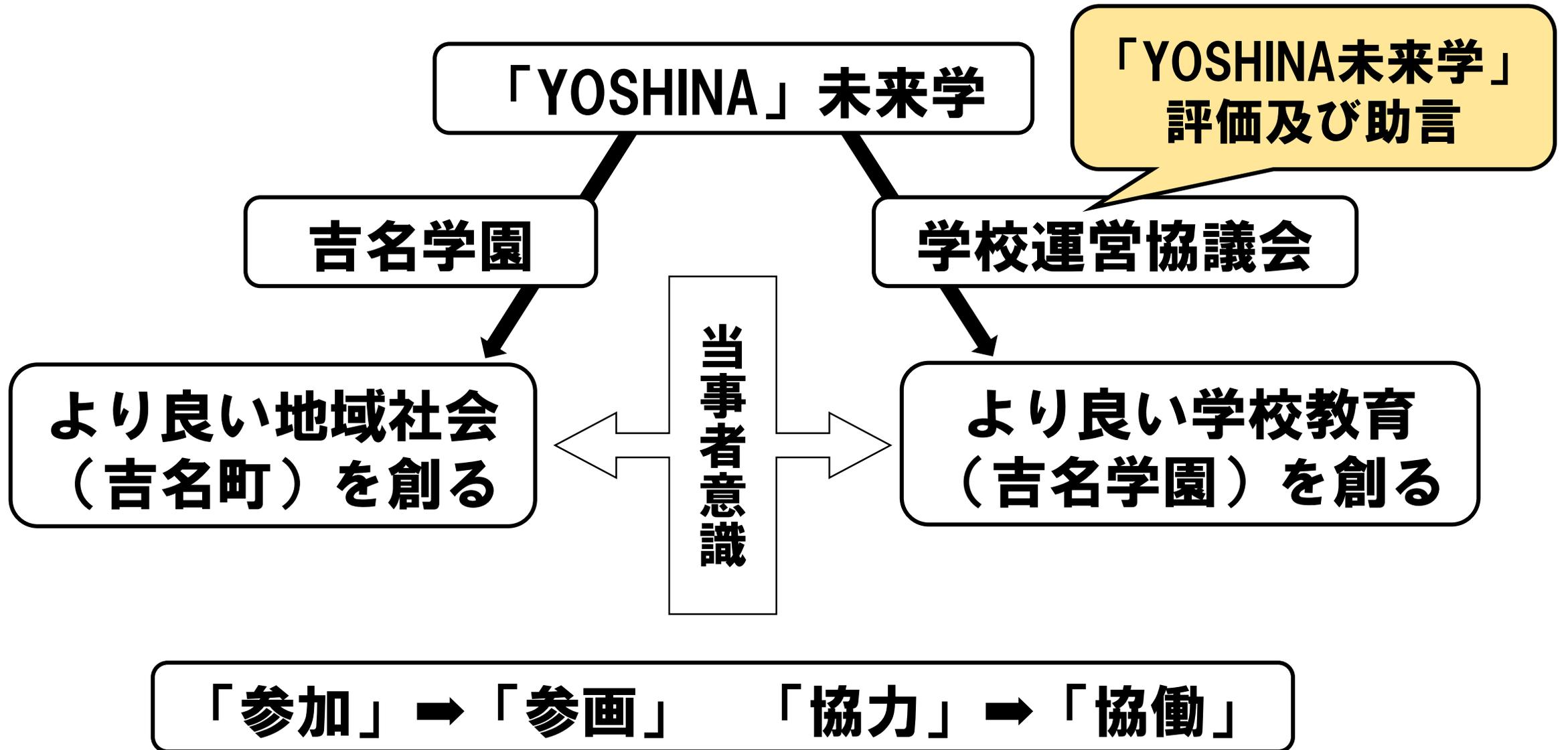
豊かで幸せな社会を創っていける人材を育成するために，**教育課程**を介して地域社会と「つながる」学校づくり

評価及び助言



「YOSHINA」未来学を中心に公開，共有を図る

「YOSHINA未来学」について



「YOSHINA未来学」について

4月10日：コミュニティ・スクール認定式，学校運営協議会委員認証式
第1回学校運営協議会
→「令和2年度学校運営の基本方針」の承認
・「YOSHINA未来学」についての説明を受ける



7月13日：第2回学校運営協議会 → 学校再開後の児童生徒の様子等



9月29日：第3回学校運営協議会

8年生「YOSHINA未来学」の学習
成果について，プレゼンテー
ションを基に，評価及び助言



「YOSHINA未来学」について



8年生の各グループの「商品開発プロジェクト」の発表を聞き、その場で各委員が意見を述べていった。

「YOSHINA未来学」について



「商品開発プロジェクト」発表後の協議会の様子。
提案された内容について、商品化に向けて可能なものを一つに絞り、実現に向けての助言を行う。

8年生「YOSHINA未来学」進捗状況について

9月29日：第3回学校運営協議会

→8年生「商品開発プロジェクト」の評価及び助言

6企画書のうち、商品化予定の「吉ジャガフライ」

「発表後」

- ・見た目で購入する人もいます。パッケージを考えていますか？
吉名をアピールする写真を貼り付けてもらいたいものです。
- ・これは、売れると思います。食品には表示規定があります。
食品衛生法も学習して、是非クリアしてください。
- ・おいしい！温かいうちに食べてもらいたい。今は、テイクアウトも多いので、紙包装にすれば、捨てるときに困らない。

「委員会での意見及びアドバイス等」

- ・衛生面を考えたとき、難しさもあります。
- ・郷土産業振興課の工場が忠海にあるので、そこをお願いするのも一つの手。
- ・産業振興課と連携をとり、学校で講義をしてもらったらどうか。

8年生「YOSHINA未来学」進捗状況について

9月29日：第3回学校運営協議会
→8年生「商品開発プロジェクト」の評価及び助言

← 学校運営協議会委員による働きかけ

10月22日：竹原市産業振興課来校

11月11日：校長，8年生担当教員，YOSHINA未来学担当教員による
忠海工場で商品開発連携

← 学園内の「夢じゃが畑」で収穫されたジャガイモを利用

← 現在，8年生での学習が最終段階に入る

? : 「吉ジャガフライ」として商品化

学校運営協議会委員
による指導

今後に向けて

- 1 「社会に開かれた教育課程」について「YOSHIN未来学」の取組を通して、実感している。
 - 2 学校運営協議会の組織構成については、今後、部会をつくるか否かを含め、各々委員の専門性を引き出し、さらに発展させるための熟議が必要。
- コミュニティ・スクールとしての吉名学園について、地域回覧の「学校便り」に頼るのではなく、委員としてすそ野を広げる広報活動が必要。
 - 学校運営協議会委員に、授業の中心である教員も含めることを検討する。